

早稲田大学 商学部 数学 講評

〔総合分析〕

出題形式	記述式
試験時間	90分
特徴・その他	①は解答のみ

〔大問別講評〕

番号	出題内容	コメント	難易度
①	小問	(1) 整数条件の最大値 (2) $\cos\alpha$, $\cos\beta$ を用いた倍角, 3倍角の計算. 方程式の成立条件を推測. (3) 数列の和 (4) 四面体の体積の最大値.	標準 やや難 基本 基本 標準
②	図形と式	円の2接線の交点から2接点を通る直線を作る.	標準
③	関数の性質	2つの相似な放物線と共通な2接線により囲む部分の面積の最小値を求める.	標準

〔総合コメント〕

<p>①から70%, ②, ③から65%の得点が必要.</p> <p>①(2)は融合問題の部類に入るが新傾向の問題. 数学的センスが試される. 例年早稲田大学は数列の問題解決に必要な「逐次代入」の姿勢は至る所で出題する.</p> <p>③は式の対称性に注目するとよい.</p>
--